

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	赤平市産業研修ホール外壁改修事業	赤平市	4,168,800	339,000	

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称							
	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	赤平市産業研修ホール外壁改修事業							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	赤平市								
交付金事業実施場所	赤平市東大町								
交付金事業の概要	産業研修ホールは、地域の産業振興と人材育成のための教育・研修等に供するため昭和60年に建築され、昭和61年にオープンし、現在多くの地域住民に利用されておりますが、経年劣化により発生している雨漏りを改善・防止するため、外壁全面と屋上の改修工事を行うことにより、円滑な施設利用を確保します。（仮設工事306m ² 、外壁工事138m ² ）								
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策：</p> <p>第5次赤平市総合計画～活き生きプラン2.1（平成21年度～平成30年度）</p> <p>赤平市公共施設等総合管理計画（平成28年度～平成37年度）</p> <p>第3章 公共施設の基本方針</p> <p>基本目標2 適切な改修・補修で、施設の長寿命化とコスト削減を図る</p> <p>目標：</p> <p>産業研修ホール施設年間利用者数8,500人（平成30年度）</p> <p>事業を行うことが必要な理由、現状と問題点、期待される効果：</p> <p>産業研修ホールは現在、社会福祉協議会の事務所として使用されており、介護事業所を併設しこれに伴い、高齢者障がい者等の支援に係る会議、ボランティア活動の場として、年間延べ8,550人の住民の利用がありますが、経年劣化による雨漏りが複数箇所で発生し施設利用に支障が生じております。改修により、安全で円滑な施設利用が期待されることで、地域住民の福祉の向上を図っていきます。（平成33年度までに外壁改修全8面と屋上防水を予定）</p>								
事業開始年度	平成28年度		事業終了（予定）年度		平成33年度				
事業期間の設定理由	施設の長寿命化を図るため、複数年度に亘り計画的に改修工事を行うため								
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	平成31年度				
	施設年間利用者数 8,500人	施設年間利用者数	成果実績 人	人					
			目標値 人	人					
			達成度 %	0.0%					
評価年度の設定理由									
平成30年度1年間の利用者数を測定するので今年度中に最終的な利用者数が測定できないため									
交付金事業の定性的な成果及び評価等									
施設は、経年劣化による雨漏りが発生し施設利用に支障が生じておりましたが、本交付金の活用により、外壁317m ² の改修工事を行うことができ、外壁全8面の改修が完了しました。次年度は屋上の防水工事を予定しており、安全で円滑な施設利用が期待されることで、地域住民の福祉の向上を図っていきます。									
評価に係る第三者機関等の活用の有無									
無									
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成28年度	平成29年度				
	工事の改修範囲（m ² ）		活動実績 m ²	80	99				
			活動見込 m ²	80	99				
			達成度 %	100.0%	100.0%				
交付金事業の総事業費等	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備 考					
総事業費	1,885,680	2,041,200	4,168,800	8,095,680					
交付金充当額	378,000	332,000	339,000	1,049,000					
うち文部科学省分									
うち経済産業省分	378,000	332,000	339,000	1,049,000					
交付金事業の契約の概要									
契約の目的	契約の方法	契約の相手方		契約金額					
	一般競争入札	丸宮建材株式会社		4,168,800					
交付金事業の担当課室	商工労政観光課								
交付金事業の評価課室	商工労政観光課								